

# 平成27年度 事業報告書

社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会

(執行体制)

1. 役員等 (平成28年3月31日現在)

役職名	人 数
会 長	1
副会長	2
理 事	15 (会長・副会長を含む)
監 事	3
評議員	37

2. 職員 (平成28年3月31日現在)

所 属	実職員数	内 訳	
		正職 (兼務)	臨時 (兼務)
事務局	2	4 (2)	
総務課	7	5	2
地域福祉課	9	9 (1)	1
介護保険課	5	6 (1)	
居宅介護支援事業所たかはし	2	2	
訪問介護事業所	5	9 (5)	1
訪問入浴事業所たかはし	6	0	6
巨瀬デイサービスセンター	3	0	3
有漢支所	2	2 (1)	1
成羽支所	4	2	2
グループホームささゆり苑	12	2	10
川上支所	2	2	
居宅介護支援事業所かわかみ	3	3	
川上デイサービスセンター	10	7	3
備中支所	2	2	
居宅介護支援事業所びっちゅう	3	3	
備中デイサービスセンター	12	5 (1)	8
合 計	89	63 (11)	37

(総括)

本市の現状は、少子化及び超高齢化が急激に進んでおり、人口減少に加え一人暮らしや高齢者世帯の増加等により地域のコミュニティー機能が著しく低下しており、見守り活動を中心とした組織の再編と地域福祉に対する意識の高揚による地域での相互支援体制の構築が求められています。

このような社会状況の中で高齢者等が地域で安心して暮らせるため、地域住民や行政、各関係機関と協力して、地域における生活・福祉問題を考え、「生活困窮者自立支援法」の施行に伴う問題や「介護保険法」の改正に伴う新たな総合事業については、住民同士の更なる地域福祉推進のための支援体制の基盤づくりに務めました。

また、本社会福祉協議会では、地域福祉推進の中心的役割を担うため、地域福祉活動計画の基本理念をめざし、基本目標と重点項目に基づき、各事業の推進に努めました。

### <基本理念>

「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」  
～ささえあい・たすけあいのまちづくり～

### [基本目標]

1. 地域で活躍できる人づくり
2. 手と手をつなぐ地域づくり
3. 地域を支える環境づくり
4. 安心して暮らせる体制づくり

- 「地域で活躍できる人づくり」の推進のため、シルバー人材センター組織の充実を図るとともに地域福祉の担い手として積極的かつ自主的に活躍できるよう活動の場の提供を行っている。福祉・ボランティア活動の推進については、夏のボランティア体験や研修会の開催、福祉講座や学校での出前講座などに取り組み、人材育成や福祉教育に努めました。
- 「手と手をつなぐ地域づくり」を目指し、全町内会に福祉委員の選出依頼を行うとともに活動費の一部を支援しました。地区社協未設置地区へ地区社協を設置し、地域福祉課題の把握と問題解決のため、地区社協を中心に、民生委員児童委員や福祉委員の連携による小地域福祉ネットワークの構築に努めました。
- 「地域を支える環境づくり」の推進のため、住民に対し社会福祉協議会の事業情報を分かりやすく提供していくとともに地区担当職員により地域福祉課題の掘り起こしを行い、必要な方へ必要な福祉情報を提供しました。また、ふれあい相談の内容変更との構築、誰もが気軽に相談できる窓口対応、自立相談支援生活困窮者への自立相談窓口として、高梁市生活あんしんサポートセンターを設置し相談体制の充実に努めました。

- 「安心して暮らせる体制づくり」の推進のため、行政や関係機関と連携し、地域格差のない利用者本位の福祉サービス提供に取り組むとともに、住民同士が相互に支え合う関係の構築基盤づくりに努めました。

[各事業の実施報告]

1. 法人運営

予算額 224,730千円

執行額 206,422,790円 執行率 91.9%

(1) 理事会、評議員会等の各種会議の開催（詳細別添参照）

①正副会長会の開催 4回

②理事会の開催 4回

③評議員会の開催 3回

④各種委員会の開催 9回

（総務企画委員会 3回、社会福祉委員会 3回、表彰選考委員会 2回、苦情解決第三者委員会1回）

⑤支会運営委員会の開催 8回

(2) 会員制度の広報、普及による自主財源の確保

広報紙等により会費の情報を提供するとともに、会費協力者等の情報開示を適切に行い制度の普及と充実に努めた。

<目標> 普通会员数6,800人

<実績> 普通会员数6,709人

	H27		H26	
	人数・件数	金額	人数・件数	金額
普通会员	6,709人	7,101,000円	6,662人	7,048,000円
法人会員	274件	897,000円	278件	910,000円
ふるさと会員	73人	247,000円	93人	310,000円
特別会員	10人	50,000円	11人	55,000円
合計	7,066人（件）	8,295,000円	7,044人（件）	8,323,000円

・人口減少に伴う世帯数の減少や、住宅等の新規会員の加入が難しいため目標達成に至らなかった。

(3) 役職員の資質向上のための研修及び内部監査の実施（詳細別添参照）

職員の意識改革及び育成のため、計画的な研修を実施した。

- ・計画的な職員の外部研修 13回（延べ 24人）
- ・内部研修 1回
- ・内部指導監査の実施 1回

(4) 事務効率の向上及び経費節減のための事務改善

庁内ネットワークシステムを活用し、迅速な情報提供・共有による事務効率に務めた。

2. 企画広報事業

予算額 2,032千円

執行額 1,927,934円 執行率 94.9%

社協の広報紙やホームページ、福祉委員連絡会、ふれあい福祉講座等あらゆる機会において、社協の活動について広報活動を行い、また、新聞やケーブルテレビを活用しての広報活動に努めた。

○「ふれあい福祉」の発行

広報紙を発行し、市民へ社協の情報を発信した。

<目標> 年6回奇数月に発行

<実績>

発行月	主な内容
平成27年5月 (第61号)	平成27年度事業計画、新理事・監事・評議員へ委嘱状を交付、高梁市生活あんしんサポートセンター、赤い羽根まちづくり福祉活動事業報告、介護保険制度の改正について、賛助会員会費への協力のお礼、人事異動
平成27年7月 (第62号)	平成26年度事業・収支報告、財産目録、ふれあいサロン事業、地域福祉活動報告、赤い羽根まちづくり福祉活動助成の申請受付
平成27年9月 (第63号)	夏のボランティア体験事業、ふれあい福祉講座、赤い羽根共同募金運動、ふれあいサロン事業、平成27年度賛助会員会費のお願いと法人・ふるさと会員一覧、地域福祉活動報告、通所介護事業
平成27年11月 (第64号)	平成27年度高梁市健康福祉のつどい、赤い羽根共同募金について、秋の各種表彰について、高梁市給食サービス事業、敬老事業、ふれあいサロン活動紹介、地域福祉活動報告、通所介護事業
平成28年1月 (第65号)	新年のあいさつ、社協年男年女、全国社会福祉大会、ふれあいサロン活動紹介、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金経過報告、平成28年度一般募金助成事業団体助成「公募」のお知らせ、通所介護事業、地域福祉活動報告
平成28年3月 (第66号)	ボランティア研修会、地域福祉活動報告、ふれあいサロン活動紹介、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告、「赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業」の助成について、通所介護事業

○ホームページの更新、充実

社協の情報を迅速に提供するため、情報発信と内容充実に努めた。

○社協会長表彰

地域社会福祉向上に顕著な功績があった個人、団体に対し表彰を行った。

	H27	H26
個人（人）	4	5
団体数	3	3

〈個人の部〉

表彰内容（所属団体名）	氏名
社会福祉団体功勞（高梁地区遺族会）	林 忠男
社会福祉団体功（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会評議員）	安原 幸子
社会福祉団体功（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会理事）	古林 達
社会福祉施設功勞（老人保健施設ゆうゆう村）	入江栄三子

〈団体の部〉

表彰内容	団体名
福祉ボランティア活動功勞	ふきのとう
福祉ボランティア活動功勞	巨瀬配食ボランティア
福祉ボランティア活動功勞	松原ボランティアの会

## 地域福祉事業

### 1. 地域福祉活動事業

予算額 28,521千円

執行額 26,308,909円 執行率 92.2%

#### (1) ふれあいのまちづくり事業

##### ①福祉委員活動支援

○福祉委員の設置

全町内会に福祉委員を設置するため、未設置町内会に出向き説明等により設置に努めた。

<目標> 設置数 690町内会

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
町内会数	390	33	93	101	83	700	698
福祉委員数	386	33	92	101	84	696	692

## ○小地域福祉ネットワーク活動の推進

民生委員児童委員等との連携、情報交換を図るため、ご近所見守りネット事業を地区社会福祉協議会単位で推進した。

### ・福祉委員連絡会

年度当初時期での総会の開催（15地区）等を推進し、福祉委員の役割や社協の事業などについて説明するとともに、小地域福祉活動への推進について協力を依頼した。

### ・福祉委員連絡協議会

各福祉委員連絡会相互の連携を図ることにより、総合的かつ効果的な地域福祉活動を行うため福祉委員連絡協議会を開催した。

平成27年7月31日（金）／高梁総合福祉センター／15名

平成28年2月15日（月）／高梁総合福祉センター／12名

### ・ご近所見守りネット事業の推進

小地域福祉ネットワーク活動の推進のため、福祉委員を含む地区社協構成員が、定期的集まる機会をつくり見守り活動の推進に努めた。

### ・地区社協会長・福祉委員連絡会長視察研修会開催

地区社協会長及び福祉委員連絡会長が一堂に会し、相互の親睦を深めるとともに、先進的な地域活動事例を学び、各地区における小地域福祉活動の推進に努めた。

平成28年3月3日（木）／常金丸学区福祉を高める会（広島県）／25名

## ○福祉委員の活動支援の推進

・「福祉委員活動のてびき」を活用し、福祉委員活動の周知及び役割の明確化に努める他、ご近所見守りネット事業の推進により、各地区においては、見守り強化月間等を促進するなど活動の充実を図った。

・福祉委員の届出に基づき、696名の福祉委員に対し、福祉委員証を交付し、意識の高揚に努めた。

・福祉委員活動を補償するため、ボランティア活動保険への加入により活動支援を行った。

・「福祉委員活動のてびき」に基づいた活動等を実施した場合に福祉委員活動に対する活動費を福祉委員の選出町内会に対し支援した。

## ②地区社会福祉協議会の支援

### ○地区社会福祉協議会の活動支援

地域に根ざした特徴的な地域福祉活動を推進するとともに、ささえあいたすけあいの住みよい地域社会の実現に向け、地域住民による「お助け隊」の仕組みづくりを支援した。また、総会での事業説明や情報提供等を行うなど連携強化を図った。

	H27	H26
交付地区社協数	14地区社協	14地区社協
交付金額	7,594,000円	6,601,000円

○地区社会福祉協議会会長会並びに役員連絡会議の開催

地区社会福祉協議会相互の意見交換等の場を設け、情報提供等を行い、市内全域における小地域地域福祉活動の活性化に努めた。

平成27年7月3日（金）／高梁総合福祉センター／26名

## (2) 地域福祉活動推進事業

### ①地域福祉活動計画の推進

安心して、いきいきと暮らせる地域社会を目指す地域福祉活動計画の推進に努めた。

#### ○計画の理解と普及

福祉座談会で計画の主旨及び社協事業について説明するとともに住民ニーズの把握に努めた。

#### ○計画の進捗管理と評価体制の整備

目標達成に向けて各事業の推進を図る他、進捗管理及び評価体制について検討を行った。

#### ○事業成果の公表

平成26年度の各事業の実施状況について広報紙等で公表した。

### ②福祉座談会（地域福祉活動事業）

住民が住み慣れた地域での生活、福祉課題を把握し、社会福祉協議会活動への理解を深めるため情報提供等により事業推進を図った。

<目標> 15地区で開催

<実績> 1月から2月にかけて市内15地区で開催した。

### ③ふれあい福祉講座

合併10周年記念事業として地域住民が福祉に対する理解を深め、「ささえあい・たすけあいの福祉のまちづくり」の推進を図るため、福祉委員や福祉のまちづくりの研修の場として開催した。また、各地域における福祉委員活動やサロン団体の活動のPRや活動でできた物の展示や販売の機会とし団体等の運営を支援した。

<目標> 全体1,000人（内福祉委員参加者200人）

<実績>

	H27	H26
開催日	平成27年7月24日（金）	平成26年7月18日（金）
開催場所	高梁総合文化会館	高梁総合文化会館
参加人数	750人（内福祉委員130人）	650人（内福祉委員119人）



・各地域における福祉委員活動やサロン活動など先進事例の発表を行い、地域福祉活動の活性化に努めたが、参加者数の目標達成には至らなかった。

#### ④健康福祉のつどい

保健、医療、福祉、ボランティア活動に功労のあった方々を顕彰するとともに、保健福祉の認識を一層深め、21世紀の高梁市のすべての人々が健康で心豊かに生活できるよう「心のつながりを大切に 支えあい助けあう 安心のまちづくり」を目的に市との共催により開催した。

	H27	H26
開催日	平成27年10月17日（土）	平成26年10月11日（土）
開催場所	高梁総合文化会館他	高梁総合文化会館他
参加人数	1,000人	1,500人

- ・社会福祉協議会会長表彰
- ・囲碁、将棋、ゲートボール、グラウンドゴルフ大会の実施

#### ⑤地域福祉推進部門強化・充実事業への取り組み

平成27年度から2年間、岡山県社会福祉協議会が実施する地域福祉推進部門強化・充実事業に取り組み、川上地区社会福祉協議会をモデル地区とし、小地域福祉活動計画の策定に向けた基盤整備に努めた。

#### ⑥県内外社協等との交流

視察を積極的に受入れ、地区社会福祉協議会間の情報交換により、小地域福祉活動の活性化に努めた。

- ・地区社会福祉協議会関係 2件

受入地区	来訪団体
松原地区社会福祉協議会	浅口市社会福祉協議会（岡山県浅口市）
高梁地区社会福祉協議会	三門地区社会福祉協議会（岡山県岡山市）

### (3) 福祉活動助成事業

#### ①ふれあいサロン事業

地域で安心していきいきと生活を送ることができる相互システムを身近な範囲に構築し、住民の福祉意識の向上を図った。

また、広報紙等を活用した制度や事例紹介などの広報及び、新規立ち上げ等の相談や情報提供の支援を行うなど取り組みやすい環境の整備に努めた。

	H27	H26
講師出向	12件	22件
相談対応	102件	60件
内 訪問	13件	3件
来所	58件	39件
電話	31件	18件

<目標> 助成件数 1 2 5 件

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
交付決定数	84	8	11	12	11	126	122
内 5町内	71	8	9	8	9	105	94
内 大字単位	6	0	2	4	2	14	16
内 町単位	7	0	0	0	0	7	11
内 年4・5回	0	0	0	0	0	0	1
交付決定額	2,980,000	240,000	410,000	500,000	350,000	4,480,000	4,460,000

・ふれあいサロンのリーダー育成とし、代表者交流会を行った。

#### ②福祉団体活動助成事業

市民で組織され、市内を活動範囲とする団体の運営費又は事業費の一部を助成し、活動団体の一層の活性化を図った。

#### ③車両貸出

福祉団体等の活動に対して、自動車の貸し出しを行い、福祉活動の支援に努めた。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
貸出件数	24	3	2	2	3	34	37
内 サロン団体	15	0	0	1	0	16	15

### (4) 老人福祉事業

#### ①老人クラブ活動支援

高梁市老人クラブ連合会及び各地域老人クラブの活動への支援を行った。また、地域老人クラブの自主的運営のため事務の簡素化、効率化を図った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
会員数	1,816	273	1,046	625	551	4,311	4,416
単位クラブ数	15	8	17	9	13	62	62

#### ②日常生活用具貸出事業

虚弱な高齢者等へ、生活補助用具（特殊ベッド、車椅子）を無料で短期間貸し出した。

	H27			H26
	保有台数	延貸出件数	貸出可能台数	延貸出件数
特殊ベッド	22	30	13	28
車いす	46	63	36	67

### (5) 障がい児・ひとり親・児童福祉事業

福祉活動団体の一層の活性化と地域福祉推進のため、障害者スポーツ大会等の支援を行った。

	H27	H26
障害者スポーツ大会等助成金支給件数	1	1

(6) 災害福祉活動事業

①被災家屋等復旧費助成金支給事業

自然災害又は火災により、住宅等の建物に被害を受けた世帯の生活不安の解消及びお互いに助け合う地域づくりのため、福祉委員が関わり地域住民等による復旧活動を実施した場合に、復旧費の一部を助成するが、幸いにも実績はなかった。

②災害等見舞金支給事業

自然災害又は火災により、現に居住している住宅等の建物に被害を受けた世帯に対し見舞金を支給した。

	H27	H26
被災家屋等復旧費助成金支給件数	0件	0件
災害見舞金支給件数	1件 成羽1	0件
火災見舞金支給件数	2件 高梁2	4件 高梁1、成羽2、川上1
死亡弔慰金支給件数	0件	0件

(7) 一般募金助成事業

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、住民自らが積極的に参加する福祉のまちづくりの活動を促すため、助成金を支給した。

○対象団体

高齢者、身体障害者、児童関係福祉団体、ボランティア団体、地域福祉活動団体等

○助成金の決定方法等

社会福祉協議会理事会で審議するなど透明性を図るとともに、交付団体の意識を促すため交付式を開催した。また、地域で活躍する団体へ助成を行うため公募方式の仕組みを整備した。

区分	H27		H26	
	件数	金額	件数	金額
高齢者、身体障害者等、児童活動助成金件数	20	1,106,000	21	1,133,000
ボランティア団体活動助成金件数	8	354,000	9	402,000
地域福祉活動助成金件数	14	1,860,000	14	1,665,000
計	42	3,320,000	44	3,200,000

(8) 歳末たすけあい支援事業

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい運動の趣旨に添った個人及び団体に対し慰問金又は助成金を支給した。

個人（慰問金）対象：在宅要介護者、難病者等

団体（助成金）対象：ボランティア団体、福祉団体

区分	H27		H26	
	件数	金額	件数	金額
在宅要介護者慰問金件数	191	1,146,000	168	1,008,000
難病者等慰問金件数	127	762,000	135	810,000
ボランティア団体、福祉団体活動助成（団体）件数	13	831,000	13	864,000
計	331	2,739,000	316	2,682,000

### （9）ボランティアセンター活動事業

ボランティアセンターの運営等により学習、活躍できる場や機会の提供の充実を図り、若い方々の社会参加を促すなど人材の育成や発掘等に努め福祉教育を推進した。

#### ①学童、生徒のボランティア活動普及事業

学童、生徒の社会福祉への関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養いボランティア活動の推進と啓発を図るために、教育委員会との連携により、市内の小学校、中学校、高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行った。

<目標> 指定校10校

<実績>

- ・ 指定校10校 小学校／津川、川面、中井、松原、有漢東、川上、西山  
中学校／高梁東、有漢、川上

（平成25年度から平成27年度の3年間指定）

#### ②福祉出前講座

福祉の心を育てるため、ボランティア団体等と連携を図り、地域に出向き福祉に関する講座（高齢者疑似体験、車椅子体験、手話体験等）を教育機関との連携等により実施した。

<目標> 25回

<実績>

	H27	H26
高齢者疑似体験	10	5
車いす体験	8	1
手話体験	7	7
アイマスク体験	2	1
その他	7	0
計	34	14

### ③ボランティア育成

#### ○ボランティア登録事務及び斡旋

ボランティア活動に興味のある個人又は団体のボランティアセンターへの登録を促しボランティア要望のある団体・施設等に斡旋を行った。

<目標> 100団体

<実績>

登録状況	種別	H27登録者・団体数	H26登録者・団体数
	個人		24人
団体		88団体 (2,626人) 内 82団体 (1,508人) V0団体 6団体 (1,118人) 協力団体	88団体 (3,027人) 内 79団体 (1,605人) V0団体 9団体 (1,422人) 協力団体
相談斡旋		相談件数7件	相談件数4件
		内 斡旋延件数 2団体 (学校他)	内 斡旋延件数 1団体 (学校へ) 1人 (施設へ)

○ボランティア研修会を開催し、活動の普及とボランティアリーダーの育成に努めた。

	開催日・場所	H27	H26
ボランティア研修会	平成28年2月10日 (月) 高梁市文化交流館	285人	335人

#### ④福祉団体、ボランティア団体活動助成事業

・市民で組織され、市内を活動範囲とする団体の運営費又は事業費の一部を助成し、福祉活動団体、ボランティア活動団体の一層の活性化を図った。

	H27	H26
福祉団体	0	1
ボランティア団体	2	2
計	2	3

・ボランティア活動保険料の150円を助成し、地域における福祉活動及びボランティア活動の一層の推進を図った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
団体数	24	4	4	7	4	43	79
助成人数	1,116	53	32	29	76	1,306	1,689

・活動支援としてボランティア活動に興味のある個人又は団体の状況やボランティアを要望する団体施設等の募集や情報をホームページ等で発信するなど情報発信の強化に努めた。

### ⑤夏のボランティア体験事業の開催

市内に在住又は通学している中学生、高校生、大学生を対象に社会福祉について理解を深めるとともに、ボランティア活動に参加する機会を提供しボランティア活動の意識の高揚を図った。

- ・事前研修会、体験活動、事後研修会の開催

<目標> 参加者 250人

<実績>

事項	種別	H27	H26
事前研修会	開催日	平成27年7月20日（土）	平成26年7月12日（土）
	参加者	学生 202人	学生 254人
		受入施設 27人	受入施設 32人
体験活動	活動期間	7月から8月の夏休み期間中	7月から8月の夏休み期間中
	体験施設	市内31施設	市内31施設
		2ボランティア団体	2ボランティア団体
事後研修会	開催日	平成27年8月29日（土）	平成26年8月30日（土）
	参加者	学生 178人	学生 202人
		受入施設 18人	受入施設 15人

生徒・学生が、ボランティア活動に積極的に取り組めるよう、学校や教育委員会、各関係機関との連携強化に努めたが目標に至らなかった。

### ⑥地域福祉活動基金

基金の果実をボランティアセンター活動事業に繰出し事業を実施した。

<地域福祉活動基金積立資産>

	区分	期間	満期日	金額	利息/年	経過利息	計
①	定期預金	-	-	78,790,320	-	-	78,790,320
②	利付国債	10年	2025/12/20	36,655,340	0.30	14,938	36,655,340
③	利付国債	10年	2025/12/20	84,554,340	0.30	34,458	84,554,340
				200,000,000	0	49,396	200,000,000

※経過利息について

債権の利払いは年2回（半年毎）であり、その利子額は6ヶ月分となる。保有している期間に対応する利子額に調整するため、債券の売買時に経過利子の受払いとなる。（買付時に支払い、受付時に受け取り）

## 2. 在宅福祉サービス事業

予算額 132,745千円

執行額 130,070,574円 執行率 98.0%

## (1) 敬老事業

### ①敬老事業

高梁市敬老事業の受託及び自主敬老事業を実施し、永年にわたり地域社会に尽くした高齢者の長寿を祝い実施する敬老事業の開催を推進し、敬老意識の高揚を図った。

<目標> 敬老会開催数 50件 敬老会参加助成 1,900人分

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
交付団体数	34	1	10	7	9	61	61
75歳以上人数	986	202	242	230	274	1,934	1,736
88歳人数	102	27	16	27	27	199	189
延対象人数	1,088	229	258	257	301	2,133	1,925
申請額	1,632,000	343,500	387,000	385,500	451,500	3,199,500	2,887,500

### ②敬老祝い品贈呈事業

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者に感謝の意を表すとともに、米寿を祝い記念品（肖像写真）を贈呈した。また、福祉委員の協力を得て、事業推進し贈呈率の向上に努めた。

<目標> 贈呈率 75%

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
該当者数	162	32	53	44	43	334	367
贈呈者数	124	26	39	40	40	269	262
贈呈率	76.5	81.3	73.6	90.9	93.0	80.5	71.4

## (2) 高梁市福祉移送サービス事業

社会参加及び生活支援のために自動車ドア・ツー・ドアによる移送サービスを行うとともに、安全運転に関する講習会等を開催し、安全運行に努めた。

### ○事業管理システムの活用

車両運行の効率化、事務の省力化及び一元的な事業管理に努めた。

### ○移送車両の更新

安全運行の確保のため車両（軽四車いす仕様車両（660cc））1台の更新整備を行った。

### ○専門研修の開催

安全運転に関する講習会（1月）及び運転適性検査（3月）を実施した。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
受講対象運転者数	18	7	8	12	24	69	75
受講者	交通安全講習会	10	4	4	9	13	39
	運転適性検査	6	2	2	2	7	17
	計	16	6	6	11	20	56

○高梁市福祉運転ボランティアの会及び各支部の事務支援

総会等の場で、運転ボランティア相互の全市的な情報共有と認識を図った。

<目標> 登録会員数 330人  
延利用回数 5,000回  
運転ボランティア数70人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
移送車両数	9	3	3	4	6	25	24
運転ボランティア数	18	7	8	12	24	69	75
会員数	150	51	62	42	71	376	362
一般移送数(延)	666	246	259	191	169	1,531	1,396
透析移送数(延)	1,394	154	362	1,081	454	3,445	3,351
難病移送数(延)	2	52	0	16	0	70	114
移送利用計	2,062	452	621	1,288	623	5,046	4,861

### (3) ちょこっとお助けサービス事業

自主事業のちょこっとお助けサービス事業を市の軽度生活援助事業に統合し、ちょこっとお助けサービス事業として、日常生活を営むのに支障のある高齢者に支援員（シルバー人材センター会員）を派遣し、庭周辺の手入れ等、介護保険サービス以外のサービスを提供した。

<目標>年間利用実人数 42人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
利用対象者数	51	2	10	1	4	68	37
利用実人数	27	2	4	1	4	38	14
延利用人数	184	4	33	2	43	266	40

### (4) 高梁市生活管理指導員派遣事業

日常生活に関する支援が必要な高齢者に、生活管理指導員（訪問介護員）を派遣し、家事の支援等を行った。



<目標>年間延時間数 1, 020時間

<実績>

	H27	H26
実人数	14	15
延時間数	424	718

・対象者は一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯であり、利用者の介護保険サービスへの移行によりサービス提供時間が減少した。

#### (5) 高梁市健やか高齢者生きがい支援事業

介護予防、自立支援のため日常動作訓練や趣味活動等の各種サービスを提供するとともに利用者の自主性も尊重したサービス提供を実施。また指定管理施設の適切な管理運営に努めた。

##### ○生きがいデイサービスの実施

- ・ミニデイサービス：高梁地区の各地域市民センター等10ヶ所で実施
- ・生きがいデイサービス：備中高齢者生活福祉センターで実施
- ・生きがい対策デイサービス：川上いきいき交流館で実施

##### ○指定管理施設の運営管理

- ・備中高齢者生活福祉センター指定管理施設の管理運営
- ・川上いきいき交流館指定管理施設の管理運営

##### ○事業の周知、利用促進

老人クラブなどへ事業の説明を行い、利用の促進を図った。

<目標>年間延利用人数

生きがい（対策）デイサービス 2, 650人

ミニデイサービス 3, 100人

<実績>

	高梁	川上	備中	H27	H26
実施回数	126	157	41	324	374
利用延人数	2,581	1,952	702	5,235	5,413

・新規利用申請があったが、継続利用者が介護保険サービスへ移行したため、結果的に利用者が減少した。

#### (6) 高梁市給食サービス事業

一人暮らしの高齢者及び障害者等で調理が困難な世帯に、宅配による食事の提供を行いあわせて配食ボランティアによる安否確認を実施した。

○事業実施に関わる配食ボランティア団体代表者による合同会議を開催し、情報提供情報交換により活動の支援を行った。

平成27年8月24日（月）／高梁市文化交流館／26名

○高梁市民生委員児童委員協議会等関係機関と連携し、潜在的なニーズの把握に努め既存団体の活用について検討するなど、サービスの未実施地区の解消に努めた。

平成27年9月14日 成羽町中野地区サービス開始

平成28年1月21日 備中町黒鳥地区サービス開始

<目標>延食数29,000食

実利用人数 340人

配食ボランティア数 535人

<実績>

	高梁 週4回 月火木金	有漢 週1回 水	成羽 週3回 月水金	川上 週3回 月水金	備中 週1回 木	H27	H26
利用実人数	160	40	80	25	39	344	334
延食数	19,280	1,326	7,404	1,949	1,462	31,421	27,284
配食ボランティア数	272	70	30	159	52	583	549

#### (7) 高梁市寝具洗濯乾燥消毒事業

寝具の衛生管理が困難な方に対し、年間2回、ふとん等の洗濯、乾燥、消毒のサービスを行った。

また、居宅介護支援事業所などの関係機関と連携し広報活動を行った。

<目標>実利用人数 200人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
利用実人数	110	19	30	7	32	198	198
利用延件数	162	26	45	10	55	298	284

#### (8) 遺族への援護

高梁市遺族連合会への事務及び戦後70年記念事業の支援を行った。

(9) 保健センター事業

川上保健センターの維持管理に努めた。

	H27		H26	
	件数	延利用者数	件数	延利用者数
健康相談、機能訓練等提供	3	103	12	417
子育て支援等交流事業実施	26	273	17	198
合計	29	376	29	615

3. 権利擁護事業

予算額 18,496千円

執行額 15,935,088円 執行率 86.2%

(1) ふれあい相談事業

高齢者等の日常生活における心配ごと等について随時相談に応じ、適切な助言を行った。

○定例相談（高梁総合福祉センター）

第1木曜日 身体障害者相談

○随時相談（各社会福祉協議会事務所） 福祉総合相談

	H27	H26		H27	H26
開催回数	12回	23回	生 計	1	5
職業生業	0	0	住 宅	0	0
離 婚	1	0	医 療	1	0
家 族	0	2	生 活	0	2
教 育	0	0	そ の 他	3	2
人権法律	0	0	計	6	11

(2) 日常生活自立支援事業

岡山県社会福祉協議会からの受託事業として、認知症等により、金銭管理、福祉サービスの利用手続き等に不安がある方を対象に、生活に必要な預貯金の出し入れや福祉サービスの利用手続きなどの支援を行った。

利用に関する相談への対応や利用契約の締結までを専門員が行い、契約後は、各地域の生活支援員が利用者宅を訪問するなどして支援を行った。

○サービスの種類

福祉サービス利用援助、日常的な金銭管理サービス、書類等預かりサービス

<目標> 実利用者数 13人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
利用実人数	7	0	1	0	4	12	13
支援員数	5	1	1	1	4	12	11

### (3) 自立相談支援事業

市から高梁市生活あんしんサポートセンター事業の一部を受託し、生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について、状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに困窮状態から早期に脱却するよう、ふれあい相談や生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業等の関連事業との調整を図りながら、関係機関との連携を密にし効率的な相談支援に努めた。

○相談件数 23件

### (4) 生活福祉資金貸付事業

岡山県社会福祉協議会から事業を受託し、生計困難で必要な資金の融資を他から受けることができないことにより資金を必要とする方に、必要な資金の貸付・償還指導を行い自立更生の支援を行った。

	H27	H26
新規貸付件数	0	0
償還済件数	0	0
貸付中件数	10	10

・迅速な相談対応を行ったが貸付には至らなかった。

### (5) 福祉資金貸付事業

低所得者への資金の貸付（無利息）による自立支援及び償還指導を行った。

また、職員の専門性を発揮することにより、迅速な相談対応に努めた。

○資金種別

生活福祉資金貸付（貸付限度額10万円） 5件

（うち緊急小口貸付3件）

出生、死亡、疾病等一時的資金貸付（貸付限度額20万円） 2件

	H27	H26
新規貸付件数	7	0
償還済件数	4	0
貸付中件数	8	5

## (6) 生活支援体制整備事業

平成29年4月から施行される介護予防・日常生活支援総合事業の体制整備を進めるにあたり、高梁市から事業の委託を受け、市が定める圏域ごとに、地域で支え合える体制の発掘・検討・協議の場として「第2層協議体」の設置に向け、市内14地区の地区社会福祉協議会を窓口として事業説明を行い、地区社会福祉協議会を母体とした第2層協議体の設置に至った。また、数地区に於いては地域の高齢者のニーズや資源の状況把握のためアンケート調査を実施し、地区の現状について情報の共有を図った。

### 介護保険事業

予算額 229,748千円

執行額 226,452,157円 執行率 98.6%

介護保険サービス利用者が可能な限り在宅生活を営むことができるよう、各種のサービス事業の効率的に運営し、介護サービスの充実を目指して職員の資質向上に努めた。

#### 1. 居宅介護支援事業

##### ○介護サービス及び介護予防サービスのケアプラン作成

介護を必要とされる方が、その居宅において適切にサービスを利用できるように介護支援専門員が、心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿ってケアプランを作成し、その計画に位置付けたサービスを提供する各サービス事業所との連携調整を行った。また、川上・備中の事業所は主任介護支援専門員を2名以上配置した特定事業所として加算を受けている。

##### ○要介護認定調査

介護保険要介護更新認定、要支援更新認定申請者に対して、市からの委託により調査を行った。

#### <目標>

	高梁	川上	備中	合計
要介護支援延回数	770	1,260	1,188	3,218
予防介護延回数	200	72	150	422

#### <実績>

		高梁	川上	備中	H27	H26
要介護支援	実人数	74	123	140	337	342
	延回数	673	1,251	1,155	3,079	3,171
予防介護	実人数	17	7	17	41	52
	延回数	181	60	138	379	440
延回数計		854	1,311	1,293	3,458	3,611
介護認定調査	延回数	49	78	69	196	177

・新規のケアプラン作成依頼はあっても、入院や入所等によりサービス利用に至らなかったり短期利用に止まった。また介護支援専門員一人当たりの利用者数にも制限があり目標未達成だった。

## 2. 訪問介護事業

### ○介護保険利用者への指定訪問介護及び指定介護予防訪問介護の提供

ホームヘルパーが居宅を訪問し、調理や掃除、洗濯、買物等の家事援助及び入浴、食事、排泄等の身体介護の生活援助を行った。

### ○障害者総合支援事業利用者への居宅介護サービスの提供

障害者（児）が地域で安心して暮らせるよう、ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護及び家事援助を行った。

### ○移動支援の提供

1人で外出できない障害者（児）等が、社会参加活動のために外出する場合、介護員が移動の支援を行った。

### ○訪問介護員の資質の向上

登録ヘルパーを含めた研修会を定期的で開催し、介護技術等の向上に努めた。

#### <目標>

種類	利用延回数
介護保険 訪問介護	7,596
介護保険 予防介護	3,960
障害者総合支援 居宅介護	1,056
移動支援	84
計	12,696

#### <実績>

			H27	H26
介護保険	訪問介護	実人数	121	146
		延回数	7,517	7,528
	予防介護	実人数	74	85
		延回数	3,753	4,472
延回数計		11,270	12,000	
障害者総合支援	実人数	13	14	
居宅介護	延回数	863	1,103	
移動支援	実人数	2	2	
	延回数	23	76	
延回数合計		12,156	13,179	

・在宅から施設入所、退院から直接施設入所となる方が増加し、サービス提供回数が減少した。収益改善策として体制の強化に努め、平成28年1月から県の認可を受け特定事業所として10%加算を得ている。

### 3. 訪問入浴介護事業

看護・介護職員が、訪問入浴車で居宅を訪問し、持参した浴槽を設置し入浴による利用者身体の清潔保持、心身機能の維持回復を図り、生活機能の維持と向上を目指したサービス提供をした。

<目標> 利用延回数 558回

<実績>

			H27	H26
介護 保険	訪問入浴	実人数	16	18
		延回数	385	405
	予防介護 訪問入浴	実人数	1	1
		延回数	9	5
	延回数計		394	410
障害者総合支援 居宅介護	実人数	1	1	
	延回数	46	9	
延回数合計		440	419	

・前年比で延回数は増加したが、末期のために退院後在宅で過ごす利用者が多く、継続的な利用には繋がらず、目標未達成となった。

### 4. 通所介護事業

居宅から施設まで送迎し食事、入浴などの日常生活支援や機能低下を防止するための機能訓練や、心身の活性化を図るため日常生活支援、日常動作訓練等の通所介護サービスの提供を日帰りで行った。

○生活機能低下予防のための介護サービスの提供

○備中デイサービスセンター・川上デイサービスセンター：指定管理施設の運営管理

○巨瀬デイサービスセンター：高梁市基準該当通所介護としての運営

<目標>

	巨瀬	川上	備中	合計
通所介護 延人数	405	3,708	3,060	7,173
介護予防 延人数	270	732	540	1,542
計	675	4,440	3,600	8,715

<実績>

		巨瀬	川上	備中	H27	H26
定員		20	25	30	75	75
開所日(週)		1	5	5		
開所日数		45	242	201	488	492
通所介護	利用実人数	8	52	64	124	122
	利用延人数	268	3,833	3,310	7,411	7,035
予防介護	利用実人数	6	10	23	39	41
	利用延人数	247	543	701	1,491	1,596
障害者利用者数				31	31	39
利用延人数計		515	4,376	4,042	8,933	8,670
1日当たりの平均利用者数		11.4	18.1	20.1	18.3	17.6

・3事業所とも利用者数は増加し目標を達成したが、平成27年度の介護報酬改定により報酬が減額されたため収益は減少した。

5. 認知症対応型共同生活介護事業

指定認知症対応型共同生活介護サービスの提供(ささゆり苑)

認知症状態にある利用者に対し、家庭的環境の共同生活住居において、日常生活の世話機能訓練等の居宅介護サービスを行った。(定員9名)

○家庭的環境に近い共同住宅で、地元地域との連携を深め、利用者にとって温かみのある暮らしを目指した。

○看護師の定期的な巡回による健康チェック

○介護職員の専門性を高めるため研修会へ参加し、質の高い介護サービス提供に努めた。

<目標> 9人

<実績>

	H27	H26
定員	9	9
利用実人員	12	9
延利用者数	3,251	3,234



## 公益事業

### 1. シルバー人材センター事業

予算額 98,814千円

執行額 91,771,464円 執行率 92.9%

働く意欲のある高齢者に、知識や経験、技術を活かした臨時的かつ短期的な仕事、又はその他の軽易な仕事を提供した。

また、地域貢献、会員相互の親睦を図る剪定や掃除などボランティア活動等による事業周知を図り、会員増強と受注拡大に努めた。

#### ・ ボランティア活動の実施

平成27年12月22日（火） 中央公園 参加27名

<目標>登録会員数300人

延受注件数1,880件

延就労人員18,970人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H27	H26
会員数	112	28	31	61	44	276	274
延受注件数	1,250	90	206	187	81	1,814	1,838
延就労人員	7,249	1,348	1,322	4,627	2,061	16,607	15,792

・ 会員数は広報紙での会員募集に加え、ボランティア活動を通じて会員募集も同時に行い、新規登録があったものの登録会員の高齢等により横ばい状態である。

・ 受注件数、就労人員は、広報に努めたものの目標達成に至らなかった。

・ 職群班の円滑な運用

班長会、班会を開催し、情報提供や情報の共有を促進した。

屋外・屋内軽作業班の編成を改め、班の効率化と円滑な運用を図った。

・ 安全管理の推進

シルバー人材センターのしおりの活用や講習会等の開催により会員の安全就労に対する自己管理意識の高揚と安全適正就労の推進を図った。

安全・適正就労パトロールを実施した。（岡山県シルバー人材センター連合会と合同実施）

<実績>

平成27年9月24日（木）安全就業パトロール／高梁総合福祉センター

・ 雨天のため座学を行った。

平成27年5月29日（金）危機管理講習会／高梁総合文化会館 参加46名

平成28年2月29日（月）安全講習会／高梁総合福祉センター 参加67名

備中やすらぎの里センターハウス

## 2. 総合福祉センター運営管理（公益事業）

予算額 26,115千円

執行額 25,305,282円 執行率 96.9%

高齢者、障害者等及び福祉団体、ボランティア団体等の活動拠点として、また、市民の方々の教養の場として施設管理を行った。

○高梁総合福祉センター管理運営（竣工 昭和51年3月20日）

○成羽総合福祉センター管理運営（竣工 昭和59年3月20日）

	高梁	成羽	H27	H26
利用件数	1,389	388	1,777	1,652
延利用者数	23,065	10,794	33,859	34,808

運営委員会の開催、施設の大規模修繕や今後の有り方等を検討し、適切な運営管理を区するため、高梁市総合福祉センター管理運営委員会を1回開催した。

## 収益事業

### 1. 高齢者統合在宅支援施設の運営管理（収益事業）

予算額 1,419千円

執行額 1,645,640円 執行率 116%

ほのぼの荘の維持管理に努めた。

	H27	H26
定員	0	0
利用実人員	0	0
延利用者数	0	0

1. 理事会、評議員会等の各種会議の開催状況

(1) 正副会長会

第1回	平成27年	5月19日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人
第2回	平成27年	11月20日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人
第3回	平成27年	12月17日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人
第4回	平成28年	3月17日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人

(2) 理事会

第1回	平成27年	5月27日	高梁総合福祉センター	出席役員： 16人
第2回	平成27年	6月30日	高梁総合福祉センター	出席役員： 17人
第3回	平成27年	12月24日	高梁総合福祉センター	出席役員： 17人
第4回	平成28年	3月28日	高梁総合福祉センター	出席役員： 18人

(3) 評議員会

第1回	平成27年	5月27日	高梁総合文化会館	出席役員： 33人
第2回	平成27年	12月24日	高梁総合文化会館	出席役員： 34人
第3回	平成28年	3月28日	高梁総合文化会館	出席役員： 36人

(4) 委員会

・総務企画委員会

第1回	平成27年	5月15日	高梁総合福祉センター	出席役員： 18人
第2回	平成27年	12月9日	高梁総合福祉センター	出席役員： 21人
第3回	平成28年	3月14日	高梁総合福祉センター	出席役員： 21人

・社会福祉委員会

第1回	平成27年	5月15日	高梁総合福祉センター	出席役員： 20人
第2回	平成27年	12月9日	高梁総合福祉センター	出席役員： 18人
第3回	平成28年	3月14日	高梁総合福祉センター	出席役員： 25人

・表彰選考委員会

	平成27年	5月19日	高梁総合福祉センター	出席役員： 6人
	平成27年	8月18日	高梁総合福祉センター	出席役員： 6人

・高梁市総合福祉センター管理運営委員会

	平成27年	9月24日	高梁総合福祉センター	出席役員： 8人
--	-------	-------	------------	----------

## (5) 支会運営委員会

### ・高梁支会

第1回 平成27年 4月17日 高梁総合福祉センター 出席役員：17人

### ・有漢支会

第1回 平成27年 4月27日 有漢保健センター 出席役員：7人

第2回 平成28年 3月4日 有漢保健センター 出席役員：7人

### ・成羽支会

第1回 平成27年 4月30日 成羽総合福祉センター 出席役員：10人

### ・川上支会

第1回 平成27年 5月7日 川上保健センター 出席役員：7人

第2回 平成28年 3月10日 川上保健センター 出席役員：8人

### ・備中支会

第1回 平成27年 4月21日 備中支所別棟会議室 出席役員：6人

第2回 平成28年 3月15日 備中郷土館 出席役員：6人

## (6) その他

### ・支会長会議

平成28年 3月17日 高梁総合福祉センター 出席役員：12人

### ・会長・副会長・支会長会議

平成27年 5月21日 高梁総合福祉センター 出席役員：8人

平成27年11月20日 高梁総合福祉センター 出席役員：15人

平成27年12月17日 高梁総合福祉センター 出席役員：8人

平成28年 3月17日 高梁総合福祉センター 出席役員：8人

## 2. 監事による監査

第1回 平成27年 5月11日 高梁総合福祉センター 出席監事：3人

第2回 平成27年11月19日 高梁総合福祉センター 出席監事：3人

## 3. 職員の資質向上のための研修及び内部監査の実施状況

### (1) 計画的な職員研修

#### ① 役員研修

・平成27年8月5日 高梁総合福祉センター 参加者11名

#### ② 専門研修

・会計職員実務研修会 参加者 2名

期日：平成27年6月

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

- ・人事・労務管理研修 参加者 1名  
 期日：平成27年7月（1日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・岡山県福祉職員生涯研修会（指導コース） 参加者 3名  
 期日：平成27年7月（2日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・リスクマネジメント研修会（中堅コース） 参加者 4名  
 期日：平成27年9月（1日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・岡山県総合社会福祉大会 参加者 1名  
 期日：平成27年10月（1日間）  
 会場：岡山市市民会館
- ・リスクマネジメント研修会（指導・管理コース） 参加者 3名  
 期日：平成27年9月（1日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・コーチング研修会 参加者 2名  
 期日：平成27年10月、11月（2日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・対人援助技術研修会（基礎コース） 参加者 2名  
 期日：平成27年10月（1日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・対人援助技術研修会（実践コース） 参加者 2名  
 期日：平成27年10月（1日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・岡山県福祉職員生涯研修会（管理コース） 参加者 1名  
 期日：平成27年10月（2日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・介護職員指導技術研修 参加者 1名  
 期日：平成27年12月（2日間）  
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・都市社協連絡協議会 参加者 2名  
 期日：平成27年12月（2日間）  
 会場：サンロード吉備路

### ③内部指導監査の実施

関係法令及び経理規程に基づく会計処理、前年度の指導事項の改善状況について行った。特に、未収金、未払金の処理等出納処理状況、各種支払に係る経理、備品管理状況に重点を置いて実施した。

実施日：平成27年9月 7日 地域福祉課

9月 8日 成羽支所及びささゆり苑

9月 9日 巨瀬デイサービス及び居宅たかはし、訪問入浴

9月10日 総務課及び訪問介護

9月11日 備中支所

9月14日 川上支所

9月15日 有漢支所